

# 後藤寛和君への

## ご支援をお願い致します



### 支える会について

去る平成25年11月16日、浦和高校が54年ぶりに全国大会出場を決めた全国高校ラグビー埼玉県予選決勝において、センター(13番)として出場した後藤寛和(3年)君が、試合中に不運にも頸椎を負傷しました。すぐに、埼玉医科大学総合医療センターにドクターヘリで搬送され、緊急手術が行なわれました。現在社会復帰に向けて、初台リハビリテーションセンター病院において、懸命なリハビリに取り組んでいます。そこで、後藤君が社会復帰にいたるまで、本人とご家族の経済的支援・精神的支援することを目的としてこの度、「後藤寛和君を支える会」を組織いたしました。ぜひ、趣旨をご理解いただき、多くの皆様からのご協力をお願い致します。また、今後、この会を発展させる形で、スポーツ事故による負傷者支援のNPO化を視野に入れ、長期的、継続的支援を行っていきたいと考えております。スポーツによる重傷事故を追った負傷者への支援体制が大変遅れている日本において、スポーツを文化として根付かせるために、このような支援体制の整備が必要だと思われま。安心してスポーツに打ち込める一助になることを期するものであると思ひます。このような展望にもご理解とご協力をよろしくお願い致します。

- 一口 1,000円(一口以上)
- 振込先 郵便局
- 口座番号 00170-5-264255
- 加入者名 後藤寛和君を支える会

詳しくは、浦和高校同窓会HPをご覧ください

<http://urako-tama.com/>

### 後藤寛和君について

#### 1 現状

◆現在は5月下旬に転院した3つ目の病院となる「初台リハビリテーション病院」で、新しい環境の下、様々なリハビリメニューに取り組んでいます。

#### 2 リハビリの経過



※自力でベッドから起き上がるトレーニングの様子



※歩行器を使用した歩行訓練の様子

この他にも回復状況に合わせ、社会復帰を意識したトレーニングに取り組んでいます。またタブレットを使用し友人とSNSでコミュニケーションや、最近では家族と車椅子で買い物にも出かけるなど徐々に日常生活にも積極的になってきました。さらに大学受験に向けた受験勉強をOB大学生の支援を受け励んでいます。

#### 3 今後

◆病院でのリハビリと並行して、頸椎損傷患者向け専門のトレーニングジムへも通所を進めています。また、退院を見据え生活環境の整備を進めていくとともに、家族も介助のためのトレーニングに取り組む予定です。



『後藤寛和君を支える会』 代表 川野 幸夫(浦和高校同窓会長)

【住所】さいたま市浦和区領家5-3-3 【電話】048-886-3000 埼玉県立浦和高等学校内